

皆様からのご意見や情報
をお待ちしております。

keizaisibu@aurora.ocn.ne.jp

経済

経済支部ニュース第1号
2012年6月27日(水)発行
発行責任者 関根範明
編集責任者 大嶋英行
自治労連都庁職経済支部
TEL 03-5320-7411
FAX 03-3343-2700
〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1



6月16日(土) 13時より、
都庁職大会議室において、
12年度経済支部定期大会が
開催されました。

12年度経済支部定期大会を開催

櫻井賃金調査部長の司会
で開会し、竹内代議員(商
工分会)と高橋代議員(森
林事務所分会)を議長に選
出しました。

大会役員の任命後、関根
支部長のあいさつ(2面に
掲載)、来賓を代表して3
名の方からのあいさつ・紹
介、顧問の紹介に続いて、
尾崎代議員(計量分会)か
ら資格審査報告が行われ、
大会代議員の2分の1以上
の出席があり、大会が有効
に成立していることを確認
されました。

報告の部では、平井組織
部長から11年度一般経過、
原島会計から11年度会計決
算、床枝会計監事から11年
度会計監査、関根支部長か
ら11年度組織財政検討委員
会(以下、「組財(そぐい)」
と略します。)の各報告を
一括して提案があり、承認
されました。

休憩後、議事の部に入り、
大谷副支部長から第1号議
案「12年度運動方針(案)」
が提案されました。1名の
代議員から要望を含めた支

部提案を補強する発言があ
り、執行部答弁、さらに組
財の委員からの補足意見の
後、承認されました。

(いずれも2面に掲載)
関根支部長から第2号議
案「支部規約・選挙規定、
犠牲者救済資金および犠牲
者救済規定改正(案)」、
及び第3号議案「地震災害
等積立金への抛出(貸付)
について」、原島会計から
は第4号議案「12年度一般
会計及び各特別会計予算
(案)」の提案があり、そ
れぞれ可決されました。

小島支部選挙運営委員長
から選挙運営委員会報告、
また、関根支部長から12年
度支部執行委員の補充につ
いての提案がいずれも承認
されました。

新執行部は、下段に掲載
のとおりです。
次いで、櫻井賃金調査部
長から大会アピール(案)
が、菅原現業部長から大会
スローガンの提案があり、
いずれも採択され、大会役
員の解任、議長団の退任と
なりました。



毎年恒例のメーデープラ
カードコンクルールの表彰の
後、退任する執行部等の紹
介がありました。2年以上
継続して役員等に就任し、
今回退任した4名(藤崎会
計監事、菅原現業部長、荒
木中高年部長、大谷(久))
に感謝状と記念品が贈呈さ
れました。代表して13年の
長きにわたって支部現業部
長を務めてこられた菅原現
業部長からあいさつがあり
(左側写真)、支部組合員・
執行部に対する激励のメッ
セージが送られました。
最後に、新役員・新執行
委員の紹介(上段写真)を
行い、櫻井新書記長のあい
さつの後、関根支部長の音
頭で「団結ガンバロー」を
参加者全員で唱和し、終了
となりました。

新執行部

大会で承認された新執行
部は左記のとおりです。

支部長

関根 範明(農林)

副支部長

大谷 建男(計量)

山田 卓司(商工)

書記長

櫻井 修(消経)

会計

原島 正資(商工)

会計監事

関本 謙二(農林)

床枝 眞吉(水試)

小谷野伸二(財団)

執行委員

太田 和彦(商工)

平井 恭二(農林)

岩倉 健一(農林)

大嶋 英行(計量)

鈴木 悠矢(産技研)

佐藤 研(産技研)

前田 洋志(水試)

岡澤 立夫(財団)

藤田 泰伸(畜試)

岡田 浩史(農事)

篠原 昌子(森林)

尾崎 広行(現業部)

櫻井 行雄(中高年部)

【支部長あいさつ】

昨年3月11日に発生した東日本大震災は東日本に甚大な被害を及ぼしました。被害状況は深刻で、1年3ヶ月を経過した今日においても、復旧・復興は遅々として進んでいません。震災で仕事を失った人々に対しては、失業補償も打ち切られ、日々の生活にも困窮する状況になっています。さらに、国をあげた復旧・復興が求められている最中に、震災に便乗して、多くの大企業が人員削減を行うとともに、復興特区構想のように、被災地の復興を新たな利益の追求の場にしようとする動きも活発化しています。大企業の利益中心ではなく、地域住民の希望に応える復旧・復興を求めていく必要があります。

福島原発事故については、今日においても発生原因が特定できておらず、收拾の見込みも立っていません。福島原発事故では、原子力が一度人の制御を超えてしまえばどうにもならない極めて危険なものであることが明らかになりました。現在、国内の原発はすべて停止している状況にあります。国や財界、関西電力は大飯原発の再稼働に躍起になっています。原発再稼働をめぐるのは、原発交付金に依存せざるを得ない自治体や地域住民の状況が浮き彫りになっています。原発の危険性を指摘するとともに、原発に依存しない地域経済の構築も検討していかなければ

なりません。

大震災の「復旧財源」を名目として、今年4月から国家公務員の賃金の7・8%削減が実施されています。同法では「地方公共団体において自主的かつ適切に対応」することが求められており、地方公務員への波及も予断を許さない状況になっています。3月には、人事院が、国家公務員の退職給付が民間より約400万円高いとする「民間の企業年金及び退職金の調査結果」を発表しました。都側からは、「単に国の水準見直しに追随するのではなく、在職期間中の職責反映」など退職手当の構造改革も含めた制度全般について検討していく、との考え方が都労連との小委員会交渉で示されています。

今年の確定闘争は、賃金・退職給付・高齢期雇用制度・成績率拡大等の都側提案など、私たちの生活・人生設計に大きな影響を与える課題が山積しています。組合員の総力を結集した闘いを進めていく必要があります。

支部の課題としては、賃金闘争だけでなく、予算・人員闘争、働きやすい労働環境の整備も重要な課題です。今年度は、特に職場要求闘争、超勤縮減の取り組みと労働安全衛生活動に重点を置いた取り組みを進めていきます。

労働組合の基本は、一致した要求に基づく団結と行動の統一にあります。一人一人の要求をくみ上げ、労働組合として要求に練り上

げ闘いを進めていくことが重要です。各分会と連携して職場要求闘争を進めていきます。

懸案であった超勤パンフを早急に作成し、職場の超勤実態を明らかにするとともに、不払い残業の根絶を目指していきます。併せて、必要な人員確保に向けた取り組みに発展させていきたいと考えています。

また、安全衛生委員会は労使対等の立場で職場の課題を検討する重要な組織であり、安心して働き続けられる職場環境確保に向けた取り組みを分会と連携して強化していきます。

こうした、闘いを進めていくためにも、労働組合の組織拡大・強化が重要な意味を持っています。今、組合員の組織率の低下が、労働組合の交渉力とともに財政面でも深刻な問題となっています。

支部は、昨年の大会を受けて支部組織財政検討委員会を設置し、検討を進めてきました。検討委員会では、支部財政及び組織状況を勘案し、支部組合費の見直しは見送ることとしましたが、支部・分会・組合員の意思統一を図る取り組みと青年層への働きかけを強化していくことを確認しました。この検討結果を受けて、各分会と連携し取り組みを進めていきます。

【支部定期大会代議員発言】

関本代議員(農林水産分会)

組財の開催により、支部の財政

状況が明らかになったことで、大変意義があったと思っている。そのためにも組織化が重要なことは明らかであり、分会でも取り組みをすすめていきたい。

大会日程について、分会でもなぜ土曜開催なのかという声が聞かれた。日程調整が厳しいことは理解するが、内容をよりコンパクトに工夫する、あるいは金曜夕方の開催について検討してほしい。

また、本部(上部団体)財政が厳しいというのは認識しているが、その縮減については、支部から本部に要請してほしい。

(執行部答弁)

組財を踏まえ、取り組みをすすめていく。大会の日程については、改めて検討していきたい。

本部費の縮減については、これまで同様、大会・委員会等の機会を通じて本部に要請していく。

【補足意見】

床枝組財委員(水産試験場分会) 組財の委員として関わった立場で発言したいと思う。分会の組織率は97%であるが、近年の職員は労組に加入しないつもりで入都してくる傾向にある。そのつもりで対応しなければならぬ。分会長としても100%の加入率をめざしていきたい。

大会の日程については、島しょからも参加しているため、平日では対応できない。議事等の内容的にも、現行どおり土曜午後の開催が望ましいと考えている。(床枝会計幹事の発言は補足意見として扱い、執行部答弁はなし。)

都労連定期大会

都労連新役員

執行委員長 武藤 弘道(全水道東水労)

副執行委員長 和田 隆宏(都庁職)

岸田 久恵(都教組)

小俣 要(都高教)

書記長 西川 晋司(東交)

書記次長 掛川 伸一(都庁職)

第67回都労連定期大会が、6月21日(水)午後1時30分から田町交通ビルホールで開催され、支部から2名の代議員が参加しました。本大会では、運動方針、予算、大会宣言について決定し、新たな役員が下段のとおり選任されました。また、①人事任用制度、②高齢期雇用制度、③退職手当、などの課題が山積しており、かつてない大きな闘いの年になることが強調され、6単組が団結し、全力で闘いを進めていくことが確認されました。